5MS実験OS 第7回 タスクトレーサ

- 1. タスクトレーサのインストールと設定
- LAN ケーブルをボードに接続する。 (机の下のパソコンにつながっている青い LAN ケーブル)
- firefox で java アプレットが見られるようにする。(以下の2個をインストールする。)

sudo apt-get install openjdk-7-jre

sudo apt-get install icedtea-plugin

- タスクトレーサをフラッシュ ROM ヘダウンロード, 設定, 実行
 - ・ 作業用ディレクトリ/home/ubuntu/te/tr を作る。
 - ・ trに trace.zip (USB メモリ内) をコピーして、展開する。trace.mot ファイルがあることを確認する。
 - ・ trにて gterm を起動する。
 - · T-Monitor に入る。
 - モニタプログラムをボードに転送し、ネットワークの設定をする。

TM>.load trace.mot 20100000 ※アドレスを指定して転送

TM>m 20100000,"lodspg @103d0400 -p 8080",0

TM>m ," -ipadr 192.168.45.***" *IPアドレス (前回同様現在起動しているパソコンを調べて決める)

TM>m ," -subnet 255.255.25.0" *サブネットマスク

TM>m ," -dnsadr 192.168.15.106" *DNSサーバ

TM>m ," -domain personal-media" *ドメインネーム

TM>m,0

TM>wrom 103d0000,20100000,2

ROM 情報の設定

TM>mov 10010000, #10000, 20100000

TM>mw 2010000c, 20100000

TM>mw 20100010,103d0600

TM>wrom 10010000,20100000,1

・ システム再起動

TM>exit -1

トレーサのアドレス (http://192.168.**.**) のメッセージが出るのでメモする。

- モニタ, gterm の終了処理
- · ボードをリセット。

2. サンプルプログラムの転送

- tr ディレクトリに sample 1.zip を置き、解凍する。
- 第6回のLED サンプルの時と同様に~/te/tr/sample1/src の Makefile を修正する。
- tbat91 デレクトリにおいて make する。
- gterm を起動し、プログラムを転送する。

TM>.flload sample1.mot

- ボードをリセット
- Enter +-

3. タスクトレース、セマフォ

firefox で http://192.168.**.**にアクセス
java アプレットが起動する。警告がでるが、リスクを受け入れて・・・をチェックし、実行するをクリック

- 「トレース開始」をクリック トレース中…と表示される
- Java アプレットのメニューバー \rightarrow 「対象」 \rightarrow 「T-Kernel ベースロー ド」を選択すると、 ダイアログが表示されます。 アドレス「10100000」を入力し
- ロードをクリック後、すぐに「トレース終了」をクリック 実行ログが表示される。
- モニタ, gterm を終了

レポート 3-1:表示される実行ログを写せ。

レポート 3-2: src 内の sample1.c をタスク A (ctA) の優先度を 129 に変更し、再 make する。できた sample1.mot を転送し、実行ログを表示し、それを写せ。

レポート 3-3: 「ターゲット側ソフトウェアの説明書」の「T-Kernel 仕様書」およびインターネットを調べ、セマフォとはなにか、sample1.c の中で使われている、 $tk_wai_sem(semid, 1, TMO_FEVR); <math>tk_sig_sem(semid, 1)$; でどのようなことが行われているかを、実行ログと対応付けて説明せよ。

4. タスクトレース, タスク操作

ex074.zip を ~/te/tr にコピーする。

前章と同様、実行ログを表示する。

レポート 4-1: 実行ログを写す。

レポート 4-2:main.c を見て、タスク A の 2 つの tk_wup_tsk(tidB); とタスク B の 2 つの tk_slp_tsk (TMO_FEVR);によって、どのようなタスクの動作を行うか、T-Kernel 仕様書と実行ログを調べ、説明せよ。